

心ゆたかに

— 部落差別をはじめあらゆる差別をなくするために —

平成19年(2007年)3月1日 米子市人権政策部人権政策課 TEL(0859)23-5415

米子サテライト4階にある「米子市男女共同参画センター「かぶりあ」」をご存知ですか。女性も男性も性別にとらわれず、みんながいきいきと暮らせる社会。「男女共同参画社会」を実現するための活動拠点として広く市民の方々に利用されています。このたび年に一度の「かぶりあ祭」を開催します。

米子市男女共同参画センター「かぶりあ」

第3回 **かぶりあ祭**

— 一人ひとりのステキな出会いが大きなパワーへ —

2007. 3/10(土)・11(日)

■3/10(土)9:30～17:00 会場/米子市文化ホール他 ■3/11(日)9:30～16:00 会場/米子市男女共同参画センター「かぶりあ」



「かぶりあ祭」は3月10日(米子市文化ホール他)・11日(米子市男女共同参画センター「かぶりあ」)に各種イベントが実施されます。
(お問合せ先)

米子市男女共同参画センター「かぶりあ」

米子市男女共同参画推進室

☎0859-31-1591

☎0859-23-5418・5419

～愛称「かぶりあ」について～ Couplia

「かぶりあ」は、カップル(Couple)から作った言葉です。Coupleは男女が平等な立場で社会生活を共同で参画していくという意味を持ち、またCoupliaの末尾「ia」は逆から読むと「ai」となり、私自身として参画していくことを意味しています。

小地域懇談会（人権教育地域懇談会）から

米子市では今年度も各地区の人権・同和教育推進協議会を中心に、各自治会や公民館等のご協力をいただき小地域懇談会を開催してきました。回数にすると約80回開催されており、多くの皆さんに参加していただいています。

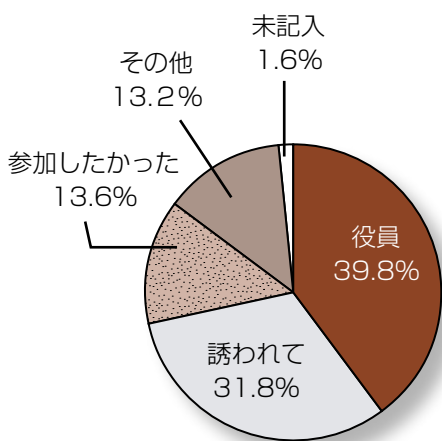
取り組む人権問題は各地区により様々ですが、地区の小中学校の人権教育への取り組みの紹介や米子市の人権施策の簡単な説明の後、イラストやビデオ等の資料を使用して、それについての少人数でのグループ討議を行う小地域懇談会が中心になっています。



小地域懇談会では同和問題をはじめ、子どもや高齢者などいろいろな人権問題を取り上げて、学習を進めています。グループ討議以外にも講演会を実施しているところもあります。

そして、参加者の皆さんの意見や感想を今後の小地域懇談会や人権啓発に反映させるため、簡単なアンケートをお願いしています。今年度のアンケートの集計からいくつか考えてみたいと思います。

（総アンケート数1782）



Q 「小地域懇談会にこられたきっかけはなんですか？」

今年度の集計結果では、「参加しなかった」という人が13・6パーセントおられます。今後は、地域の方々の自主的な参加が多くなるよう、自分の心をふりかえり、人権の重要性に気づいていただけるような小地域懇談会をめざして、内容の充実を図っていきます。

**Q 「今日の話し合いの内容を
どうおもわれませんか？」**

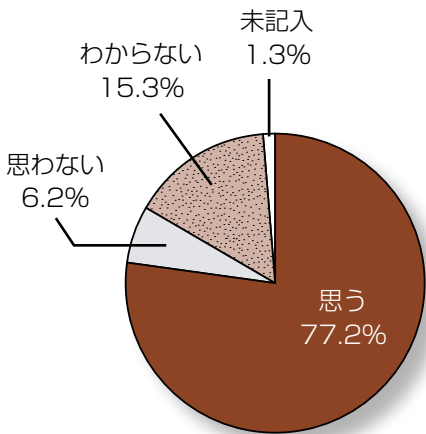
参加された方は小地域懇談会が終了した後、どんな感想をもたれているのでしょうか。いくつか紹介いたします

- 真剣に話をする中に、新しい気づきがあった。
- いろいろな考え方があることが改めてわかりました。まずは話し合うことが大切、そこからがスタートです。
- 昔のことを思い出し、大事なことを思い出したように感じました。
- 自分を語るこういう機会があるのはよいことだと思います。少人数で話しやすい雰囲気がありました。
- この場かぎりにならないで、これからも何か自分にできることがあればよいなあと思いました。
- 本音で話し合える雰囲気の懇談会でよかった。人の立場になって考える癖をつけたい。

**Q 「小地域懇談会は
必要だと思えますか？」**

この質問に対して実に8割ちかい方が「必要だと思う」と回答しています。

これは実際に体験してみて、小地域懇談会に「参加してよかった。」と多数の方が感じられているということではないでしょうか。しかし「思わない」「わからない」と回答された方もおられます。参加者がみな参加してよかったと感じられるような懇談会にしていくことが今後の大きな課題です。



**差別をなくし
みんなが幸せになるために**

小地域懇談会は少人数グループでの話し合いの中で、様々な人権問題について、日頃、参加者の方が感じていらつしゃることや、体験したことなどを語ってもらつ貴重な場となつていきます。

自分の思いを話したり、人の思いに気づいたり、その積み重ねがあらゆる人の人権が尊重されるまちづくりに必要なのではないのでしょうか。

皆さんの自治会で小地域懇談会が開催される際には、ぜひご参加ください。まずは皆さんの地域から差別のない幸せな社会づくりを始めませんか。

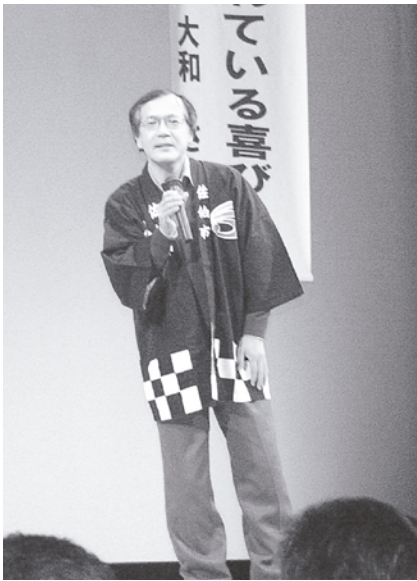


第32回米子市人権・同和教育研究集会

～みんなで差別をなくし幸せな社会を実現しよう～

記念講演から（平成19年1月18日 米子市コンベンションセンター）

佐伯市観光大使の肩書きを持つ矢野大和さんは昨年1年間で約500回の講演を行っています。今回の講演でも「身近にある人権 必要とされている喜び」と題して約90分間、熱っぽく語っていただきました。題材は、ご自身の家族やたまたま出会った高齢者など、矢野さんの周りに起こった身近な人たちの何気ない出来事を題材に、軽妙な語り口でわかりやすく説明していただきました。



その講演のなかには「当人に何ら責任のないことを理由にその人を否定する、そのことが差別の始まり。」「人は必要とされる喜びを感じるときに自分の居場所があることを実感する。その時に人は生きる力がわく。」など印象深いお話も数多くありました。きっと会場にいらした皆さんの心に残る講演になったと思います。

米子市では米子市人権・同和教育研究集会をはじめ、各地区の小地域懇談会、各種の研修会・講演会など人権に関わる様々な取り組みを行っていますのでぜひご参加ください。

参加することで「今まで見逃していたことに気づく」ことができるようになると思います。人権についての問題意識をもつこと、それが差別をなくし幸せな社会を実現させるための第一歩なのではないでしょうか。

米子市人権情報センターをご利用ください

○人権問題に関する情報の提供

資料・書籍・ビデオの閲覧及び貸出

書籍5冊ビデオ3本まで

貸出期間2週間

パネルの展示・貸出

講演・研修会の開催

○人権学習に関する相談・支援

○人権問題の調査研究

資料の収集・記録・保存など

○人権問題に関する相談など

開館時間 月曜日から金曜日

（ただし祝日・年末年始を除く）

午前8時30分～午後6時

住所 米子市東町16-1番地2

電話 0859-37-3183

FAX 0859-37-3184

